

## 1 子どもが見える位置に。

松谷みよ子さんが、「テーブルの上ですき焼きがぐつぐつ煮えている。幼児には燃えるガスの火と鍋の底しか見えていない。」と語ったことがあります。

ある夜、家族ですき焼きを食べた。ところが子どもたちは、野菜しか挟んで食べませんでした。どうして肉を食べないのかと尋ねますと、子どもが「見えないんだもん。」と答えました。

松谷さんはびっくりして、子どもの目の高さで見ると、青い炎と鍋の底しか見えなかったといいます。子どもの椅子を高くしてあげたら、子どもはちゃんと肉を食べたそうです。

「境に入らずんば解せず。」という言葉があります。

実際にその立場、境遇になった人でなければ、その場の本当のことは分からない。ということです。

分かっているつもりであって、つもりだけのことがなんとこの世の中に多いことか！

だから、「どこに立つか」、「どのように立つか」が重要になります。子どもが見える位置に立ってほしいですね。

上の文章は、先日の職員の話し合いの中で参考にした文章です。

絵本作家で有名な「松谷みよ子」さんのエピソードです。

松谷さんのように、我々教職員も子ども一人一人の目線にあわせて、同じ風景を見ながら寄り添った指導をしていければと思います。

## 2 昨年度いじめ調査結果から

平成26年度つまり昨年度の1年間、子どものアンケート、日記、つぶやき、訴え、等々をもとに、

「これはもしかしていじめでは？」

と思われる案件について、

- ①本人からの聞き取り
- ②周りの子どもからの聞き取り
- ③保護者との情報交流
- ④担任同士の情報交換

等を通して、いじめの早期発見、早期解消に努めて参りました。

その結果、子ども同士のトラブルはたくさんありましたが、いじめと思われる案件は認められませんでした。



た。

本校では、アンケート調査を定期的実施するほか、日頃から日記や子どもの観察等を通して、レーダーを高くして、目配りをしているつもりですが、ひょっとしたら“落ち”があるかもしれません。



もしお子さんのことで気になることがございましたら、どうぞ遠慮なく担任までご相談ください。

## 3 朝ご飯・・・お願いします

朝からなんとなく元気がない子どもがいます。各教室を授業参観しているとそんな子どもに気がつきます。ひょっとして・・・と思って

「朝ご飯食べた？」

と聞くと・・・

何も言いません。食べたとも、食べなかったとも・・・・・。

気になって、ずっと観察していたら、給食後は元気いっぱいになって生き生きと飛び回っています。

午前中には4時間も授業があります。もし、朝ご飯を食べていなかったら、勉強に集中するのは難しいでしょう。

私が声をかけた子が、朝ご飯を食べたのか食べなかったのかは分かりませんが、

- ①朝ご飯のエネルギーは勉強のもと
- ②朝ご飯は、いきいき生活のもと
- ③朝ご飯は、友達とも仲良くなるもと

です。

各種生活アンケートでは、数パーセントの割合で、ほとんど朝ご飯を食べないという子どもいます。

ぜひ、お子様には朝ご飯を・・・・・よろしくお願いします。

めざましスイッチ朝ごはん



※学校だより「横島小からの風」は、本校HPでも見るができます。

<http://es.higo.ed.jp/yokoshimaes/>

文責 校長 家興 修一